

【議会モニター】花巻市議会議員報酬に関するアンケート実施結果

1 アンケート実施方法

(1) 実施期間

令和7年8月24日まで（8月5日発送）

(2) 実施方法

資料とアンケートを郵送し、郵送したアンケート用紙に記入していただきました。

※議会モニター…花巻市議会の活動について市民の皆様からご意見を伺い、議会の運営等に反映させることを目的に制定されたもので、主に議会の傍聴や議会だよりに対して御意見をいただいたり、議員と意見交換していただく方を公募により選任しています。

2 アンケート設問（掲載ページ）

	設問内容	掲載ページ
1	当てはまるものに○をつけてください。 年齢（20歳未満 20代 30代 40代 50代 60代 70代 80歳以上）	1 ページ
2	現在の議員活動量と報酬額について、どのように感じていますか。（自由記載）	2 ページ
3	今後の議員報酬について妥当と思われるものに○をお願いします。 ア. ㊶案 439,000 円（100,000 円増） イ. ㊸案 413,000 円（74,000 円増） ウ. 現状維持 エ. その他（自由記載）…件数	1 ページ
	エ. その他（自由記載）…内容	3 ページ
4	議員報酬へのご意見がございましたらご記入ください。（自由記載）	3 ページ

【議会モニター】アンケート集計表（１・３）

1 当てはまるものに○をつけてください。

(人)

20歳未満	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上	無回答
0	0	0	1	3	2	9	1	0
0.0%	0.0%	0.0%	6.2%	18.8%	12.6%	56.3%	6.2%	0.0%

回答者計 16人

3 今後の議員報酬について妥当と思われるものに○をお願いします。

(人)

ア	④案439,000円（100,000円増）	5	31.3%
イ	⑤案413,000円（74,000円増）	5	31.3%
ウ	現状維持（聞いてません ア、イはありません）	1	6.1%
エ	その他（内訳は別紙）	5	31.3%

16

【議会モニター】アンケート集計表 2・3（その他）・4

※頂いたご意見等は原文のまま掲載しております。

2 現在の議員活動量と報酬額について、どのように感じましたか。

・近隣市及び役所部長級の給料と比較しても低いと思われます。総合支所長最高級の額でも良いのではないかと。

・増額は妥当と考えられる。

・活動は認めるが、全議員がどうかは、分からない。自分が選んだ議員が議員の仕事をしているかで判断する。

・（「本日」とはいつのことか不明です。送付いただいた資料を拝見しての感想を記します。）報酬額の引き上げが妥当であると思います。

・④案、⑤案の算出比較として（１）、（２）、（３）が示されているが、算出方法としての計算式が無いのはおかしい（どう計算すれば④、⑤の数値になるのか？）

(1)原価方式において、今後の活動量が増える根拠が示されていない（何故日数が増えるのか）

(2)人口財政規模において同等の北上市と比較し、財政力指数の低い花巻が高くなる根拠が示されていない

(3)市職員給与との比較は職務、勤務状況の違いから比較は不適切である。

・議員活動量は月毎によって異なるので何とも言えないが、物価高や諸経費の高により賃上げの動きがある今、報酬額増額は理解できる。

・申し訳ありません説明会には参加していませんが、いただいた資料を見ただけの感想として述べさせていただきます。

率直に言って、月額１０万円増は驚きです。年額でのアップなら理解できますがパート代でも月１０万は困難な状況な昨今。

・財政が良ければ増額しても良いと思う。→（議員間で協議して妥当と判断して）

・まず、花巻市特別職報酬等審議会は、機能しているのか。審議会の意向はどうなのかを聞きたい。

・聞いていません

・すいませんが入院中でしたので出席できませんでした。

・議員の活動量を増やしその分報酬額をアップすべき

・議員の活動量の目安として、●活動日数●を議員と首長で比較した計算式を用いて、現状との差額を提示しているが、別日の説明会で質疑があった通り、個人の活動量で比較するうえでも、差が相当あるのではないかという意見があった。それを加味していない中で、一律の増額に関しては、否定的な意見を持たれる市民も多いのではないかとと思われる。とはいえ、別途役職手当や活動日数に応じた手当、もしくは、一般質問手当のような仕組みづくりも、違和感を覚えるので、全員一律での報酬増額は致し方ないと思われる。今後、議会報告や議会広報なども含め、議員の活動の●見える化●を行ってい

くべきと思われる。(個人での、SNS発信は当然のことながら、全ての市民が、SNSを見ているわけではないので、市としての・広報活動・は必要と思われる。)

- ・意外と報酬が少ないと感じました
- ・著しく低いように感じます。公務以外でも市民から意見や要望を伺う時間があるものと思われ、そうすると議員活動量は単純に数値で表すことは難しいのではないかと思います。
- ・P 3 のNO10、「地域行事への出張まで議員報酬の対象とするのはいかがなものか。地域の皆さんから選出されて市議会議員になったのだから、市民行事等に参加するのは当然。次の選挙活動にもなるので報酬は不要。

3 今後の議員報酬について妥当と思われるものに○をお願いします。

(その他の記載内容)

- ・北上市と同額の401,000円が望ましい
- ・1万～2万なら許容できる
- ・422,000円 活動日数を1日増やした算定式に基づく
- ・エ.その他(比較対象が、原価方式、県内近隣市比較、市職員の給与比較とあるが、資料内容が不十分と思われる。より、深い検討資料が必要と思われる。4.においても、同様に記載)
- ・月12日しか働かず339,000円も報酬をもらうのはいかがなものか。皆さん副業をもっている方もいると思うし、報酬以外に手当等の入ると思うので、もっと下げてもよい。

4 議員報酬へのご意見がございましたらご記入ください。

- ・本日のワークショップ等の活動が少しでも市民生活向上につながることを願います。
- ・若い人や女性が議員になって頑張れる環境整備が必要。
- ・議員報酬は、市職員の課長級とする。毎年見直す。分かりやすい。
- ・(「本日」とは～)
- ・近隣の市や人口類似団体と比し、花巻市はずい分低く押さえていたことを残念に思います。市内の部長や総合支所長の給料を超える必要は無いと思います。
- ・見直しの機会はもっと多くする必要があると思います。
- ・算定について、首長や市職員との比較は、職務の質の違いから妥当なのかと思う。
- ・議員個々の能力を査定できる様なシステム、レポート提出とか、きっと熱心に活動されている方、そうでない方と格差もかなりあるのではと想像も容易です。他市町村との比較もしかり、本市の財政の未来に不安を覚えます。
- ・地域別に開催している議員懇談会は不用だと思います。議員への要望箱等を設けて答える方法はどうでしょう。各振興センターにオンライン(パソコン等)情報機器を利用して答える。

・花巻市特別職報酬等審議会条例第1条の趣旨に従い審議会において④案でもって決すべき。

・もう少しまじめに議論してください。議員の資格無しです。

・上記同様です。

・現在の物価上昇局面において、ある程度、もしくは相当程度の議員報酬の増額は、あってしかるべきだと思われるが、先にも記載した通り、やや検討資料に関して、内容が不十分だと思われる。

まず、原価方式での試算の場合において、議員ごとの活動量に相当な差があるとの意見もあり、同一条件での増額は、否定的な市民もあり、議員の活動の「見える化」必須と思われる。現在の月12日の活動内容、今後13日、14日に活動を増やした場合の状況や各議員の活動内容の明確化など、より見える形が必要と思われる。

次に、県内近隣市、人口類似団体との比較の場合において、近隣市との、月額報酬の比較検討では、単純差額で低いので、近隣と同水準とするべきとの意見は理解できるものの、北上市や一関市よりも高くする理由に乏しいと思われる。仮に、月額報酬+賞与+活動費等の議員一人当たり年間総支給額で、近隣市や類似団体と現状において、年総額水準が同額になるのであれば、改定する必要はないと思われる。一般的には、月額報酬が増額されれば、当然のことながら、賞与金額も増えるので、比較検討する場合には、その資料も必要となるとと思われる。併せて、議員総数での、総額表示での比較検討も必要だと思われる。人口類似団体比較では、議員定数が明示されていないため、金額のみの比較検討を行えば、適正な水準値ではないので、増額となるとと思われるが、この水準でよいのかどうか、判断しにくい。総額が近隣の比較、類似団体との比較で、多くなるのであれば、議員報酬の増額だけでなく、議員定数の見直しを検討していく必要もあると思われる。

市職員の給与状況の比較において、表に示している矢印が「適正な表現」をしているようには思えず、作為的な表現を感じてしまう。金額のみの表現で解釈すれば、「3級主査」以上、「6級部次長の1号級」の範囲となるので、矢印は、区分階級を示すのではなく、広域になるはず。本来であれば、(3)市職員(部長級、次長級、課長級)の給与状況の①花巻市一般行政職(市長部局)の給料も、②部長級、課長級の平均給与額(令和7年1月末時点)の表のように、職員数、給料月額平均、平均年齢なども表記した中で、比較検討が必要。現在の議員報酬月額は、4級～5級水準になっているので、市政を担う上では、6級～7級水準まで引き上げたいとの内容であれば、個人的には理解しやすいと思われる。

比較検討資料として、提示された「市民説明会資料」では、個人的には不十分と思われる。

個人的な意見としては、比較検討資料が乏しいが、今後の人口動向も踏まえ、議員定数の2～4名程度の削減と合わせ、議員報酬の390,000円～420,000円の範囲内で再検討を試みることも、必要かと思われる。

<算定について>

(1)原価方式の③算定結果の389,980円を端数処理 ⇒ 390,000円

※奥州市、北上市の水準の間

今後の議会・議員活動を加味した試算①月1日増を端数処理 ⇒ 420,000円

※近隣市より高水準

<提案内容>

①議員定数 24名(2名減) 議員報酬月額 390,000円(72,900円)

②議員定数 22名(4名減) 議員報酬月額 420,000円(81,000円)

- ・議員報酬は段階的にB案→A案に引き上げていってもいいのではと思います。
- ・著しく低いように感じます。公務以外にも市民から意見や要望を伺う時間があるものと思われ、そうすると議員活動量は単純に数値で表すことは難しいのではないかと思います。
- ・報酬に見合った労働をしているかが大事。花巻病院への多額の補助金や新図書館の設置場所、駅東西通路など本当に市民のためにやっているのか疑問。市議員として市民の立場に立って市の行政を正してほしい。報酬に見合った労働をしなければ、税金泥棒と言われてもしかたがない。